

キャリアbaseとの 小さな一歩から始める 共創

東京マッチング会 成果報告会

事例① 連携企業

KPMGジャパン／有限責任 あずさ監査法人

広報部 ディレクター 菅野 香織



1. 本日は話したいこと

“

できるかわからなくても、
関わることで始まる

”

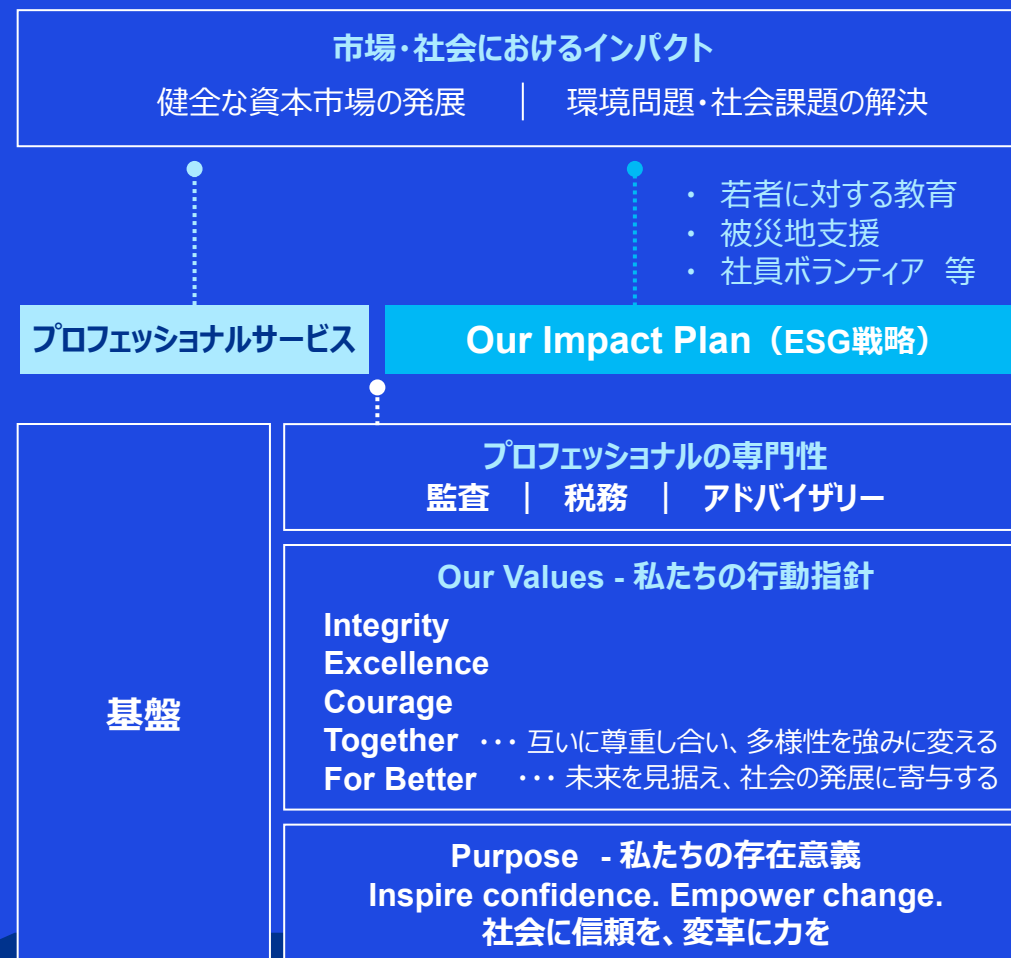
2. KPMG日本の社会課題への向き合い方

→ KPMG日本

- 監査・税務・アドバイザリーのプロフェッショナルファーム（国内約1.2万人）
- 専門性の高い人材 × 社会課題への関心

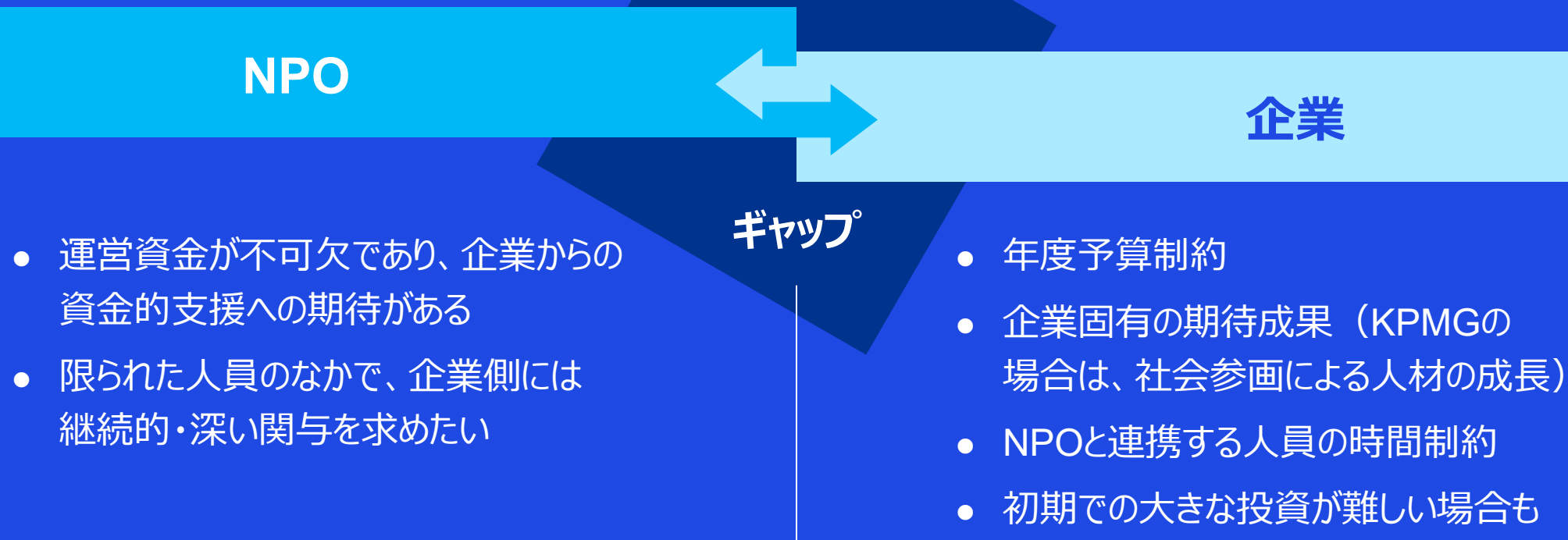
→ パーパス実現のためのESG戦略 – Our Impact Plan

- 「機会格差のある若者に対する教育支援」は注力テーマ
- 社員のボランティア参画機会を拡大中
- 社会課題への取組みは、企業としての責任の一環として事業活動と一体で推進



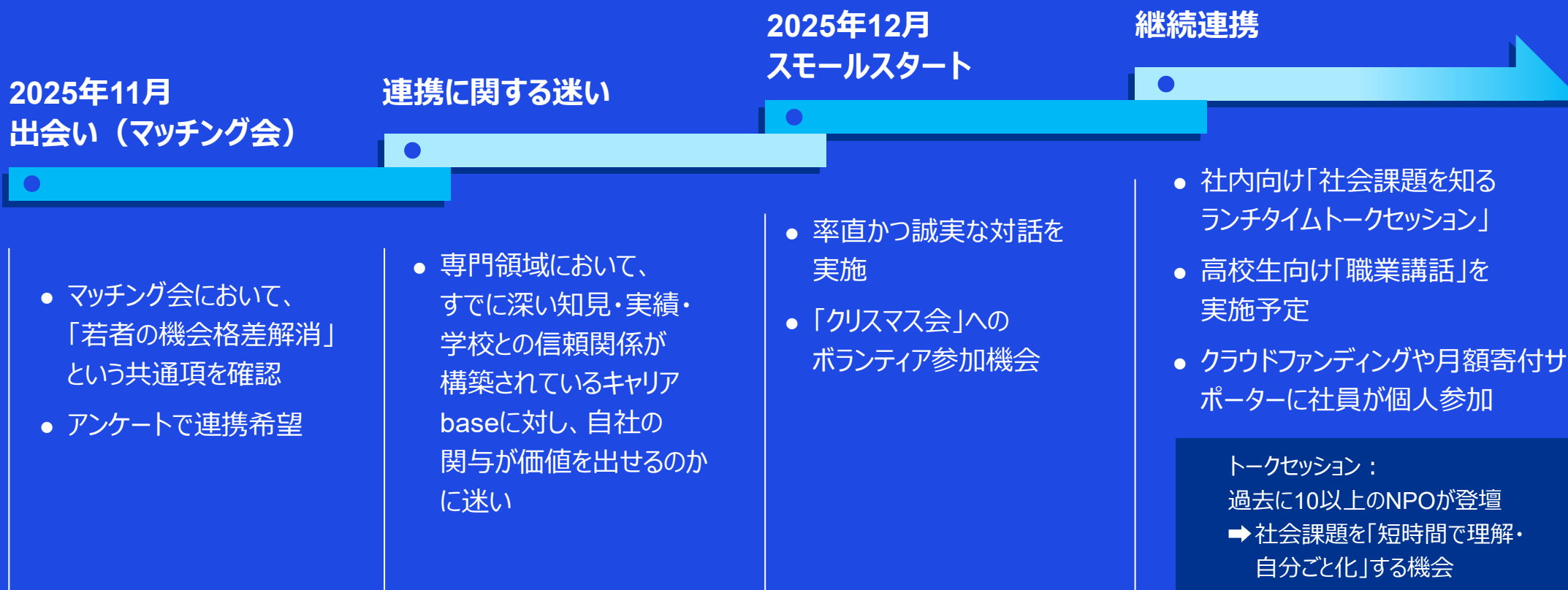
3. NPOとの連携における前提条件のズレの認識

➡ 企業側はリソース（予算、人員など）の制約のなかで、NPOとの期待値調整が必要



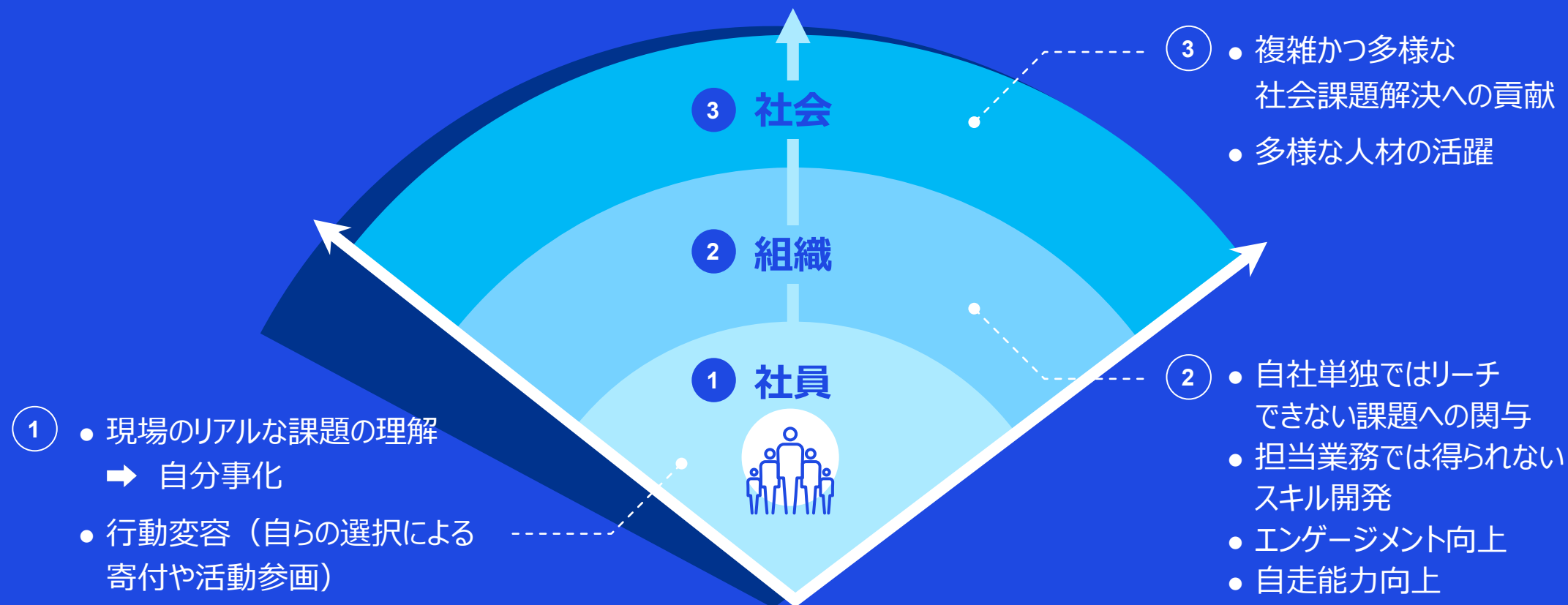
4. キャリアbaseとの“小さな一歩”から始まった連携

➡ 互いに無理し過ぎないペースで関係を構築



5. NPOとの連携が生む変化

➡ 成果の可視化はまだできていないが、行動変容につながることを期待



6. 学びと今後の課題

→ 学んだこと

- 自社の取組みとの親和性があり、継続できるテーマで連携することが重要
- ニーズのズレを前提にする
- 小さくてもまず一步

→ 今後の課題

- 成果の可視化
- 社員一人ひとりで異なる関心への対応

【参考：マッチング会で生まれた他の連携】

外国ルーツの生徒の高校入試の模擬面接ボランティア
連携団体：NPO法人ABCジャパン
（コーディネーター：公益財団法人日本国際交流センター）
実施時期：2026年2月

災害備蓄品の寄贈
連携団体：一般社団法人全国フードバンク推進協議会
実施時期：2026年5月



こうした小さな成功体験の積み重ねが、
組織として自走していく力につながる

7. 社員の社会参画を支える仕組みと組織への効果



小さな一歩が生まれやすい環境を整えることが、
継続的な社会参画と組織の成長につながる

→ 社員の社会参画を支える仕組み

- ボランティア休暇制度
- 社会課題を知るランチタイムトークセッション
- ボランティア機会の提供
(ボランティア掲示板)
- 参加者の活動報告の共有
- 社内メルマガや社内SNS等を通じた
継続的な情報発信

→ 企業としてのベネフィット

- 社会課題を“自分ごと”として捉える社員の増加
- 日常業務では得られない気づきや学びによる視野の拡大
- 本業以外でのスキル開発や自己効力感・
モチベーションの向上
- 組織の自走能力や課題解決力の向上
- 価値観を共有する組織へのエンゲージメント向上
- 関わることのできる社会課題領域や支援深度の拡大



有限責任 あずさ監査法人
ディレクター
菅野 香織
T: 070-4886-9805
E: kaori.kanno@jp.kpmg.com



ここに記載されている情報はあくまで一般的なものであり、特定の個人や組織が置かれている状況に対応するものではありません。私たちは、的確な情報をタイムリーに提供できるよう努めておりますが、情報を受け取られた時点およびそれ以降においての正確さは保証の限りではありません。何らかの行動を取られる場合は、ここにある情報のみを根拠とせず、プロフェッショナルが特定の状況を綿密に調査した上で提案する適切なアドバイスをもとにご判断ください。

© 2026 KPMG AZSA LLC, a limited liability audit corporation incorporated under the Japanese Certified Public Accountants Law and a member firm of the KPMG global organization of independent member firms affiliated with KPMG International Limited, a private English company limited by guarantee. All rights reserved.

The KPMG name and logo are trademarks used under license by the independent member firms of the KPMG global organization.

Document Classification: KPMG Public